

# 京都市立二条城北小学校 学校教育方針

## 1 学校教育目標

### 仲間と支え合い 自ら考え進んで行動し **ともにかがやく** **二条城北の子**

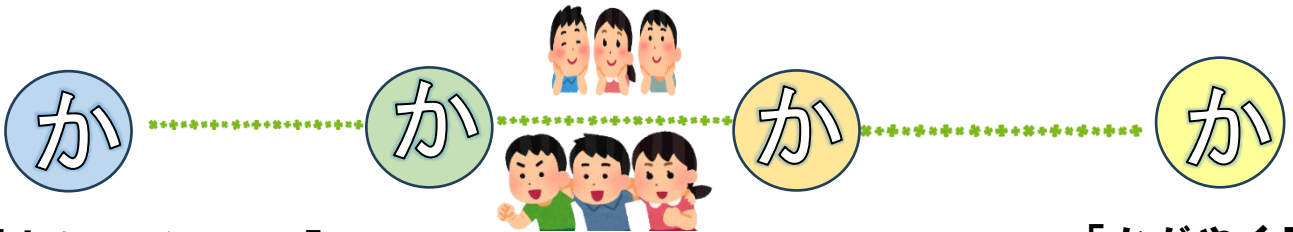
～人権教育を基盤になりたい自分をさがせる学校～

本校の児童につけたい資質・能力

- 『自己指導能力』…自ら判断し、よりよく行動する力
- 『主体性』…何ごとにも、自ら取り組もうとする力



## 2 目指す子ども像（4つの「か」）



### 「考える子」

ともに学ぶ**楽しさ**  
考えが深まる喜び

### 「かかわる子」

お互いを尊重  
**あたたかい**言葉と行動

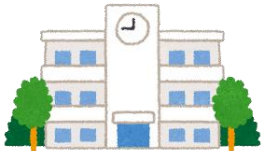
### 「活動する子」

**主体的**に挑戦  
最後までやり抜く

### 「かがやく子」

自分の**よさ**と可能性  
仲間の価値に気づく

## 3 目指す学校の姿



- 主体的対話的な学びにあふれる学校（ともに学び、考えを深める）
- 安心感に満ちた**あたたかい**学校（言葉とかかわりを大切に）
- 美しく整い、信頼される学校（家庭、地域と共に育つ学びの共同体）
- **子どもも大人もかがやく学校**（一人ひとりの居場所・やりがいの創出）

## 4 目指す教職員の姿



- 教育改革を自ら推進する教職員
  - ・教育のプロとして理想の教育像を掲げ、使命感と責任感をもって教育を志す教職員
  - ・つけたい資質・能力の育成を意識し、子どもが自ら学ぶ**主体的**な教育活動を創造する教職員
- 児童理解に根差した厳しくも温かい指導の実践者
  - ・人権感覚を磨き、人権尊重や命の尊厳を意識する教職員
  - ・子どもの背景にまで思いを巡らせ寄り添い、厳しくも**あたたかい**指導を実践する教職員
- 働きがい×働きやすさ＝協働できる健康なチームにじよきた
  - ・働きがいや**楽しさ**を感じ、みんなで分かち合う教職員
  - ・高い同僚性を持ち、**安心**で**あたたかい**職場をつくろうとする教職員
- **地域とともに子どもを育てる学びを協働する教職員**
  - ・子どもも大人も輝ける場をともに創造する教職員
  - ・学校づくりの主体者となり行動できる教職員

「目指す」ためのキーワード

子どもも大人も実感できる学校

楽しい

あたたかい

主体的

よさ



### 【授業改善のために】

- つけたい資質・能力を軸とし、全ての教科に波及する校内研究の推進【研究部】
- 個や能力に応じた指導・支援の徹底【総合育成支援教育部・人権部】
- 児童の実態把握と指導に生かす評価・分析の在り方【生徒指導部・健康教育部・学力向上部】
- ICTの活用【GIGA推進部】
- 協力指導体制の充実（教科担任制 交換授業 専科 授業支援等）

### 【授業力の向上】 見て 学んで 実践して 振り返る

- 授業を見る … 校内研究 校内OJT 若手研修 他校の研究発表会
- // 学ぶ … 自己研鑽を積む（外部研修 校内OJT 全市スキルアップデー必修）
- // 行う … 校内研究を核に、児童自らが**主体的**に学ぶ**楽しい**授業の構築
- // 振り返る … 実践を常に日々の授業改善に努める。



### ②高まりのある学習集団の形成

- 学習規律の明確化・共通化と徹底
  - ・ 学習ルール（授業中の言葉づかい、姿勢、整理整頓等）の徹底
  - ・ 構造化（めあて～展開～まとめ・振り返り）された授業
  - ・ 板書ルールの統一（めあてカード、色使いのきまり等）
  - ・ ユニバーサルデザインの視点に立った教室経営
- 「学ぶことはあたりまえ」の意識と姿勢
- 『子どもは「授業」で育てる』 ← 『にじよきた版生徒指導の三機能から四視点』の活用

### ③基礎・基本の学力、自学自習の学習習慣の定着

- デジタルドリル「ドリルパーク」の活用
- 朝帯学習（きらきらタイム）の取組

### ④「教育DXビジョン」に基づいた教育の情報化の充実

- ICT機器を活用し、情報活用能力の向上を目指した取組
- GIGAスクール構想のさらなる推進による協働的な学びと個別最適な学びの実現
- デジタル・シティズンシップ教育の推進
- プログラミング教育の推進

## (3) 人権教育の充実 ～一人ひとりが大切にされる学校であるために～

### ①同和教育

- 人権尊重の精神に基づき同和問題の解決に向けて**主体的**に行動できる実践的態度と能力を育てる。
- **全ての児童教職員が大切にされていると実感できる。**
- 研修を通して、教職員自ら鋭い人権感覚を身につける。
- 同和問題指導・素地指導の充実を図る。
- 保護者啓発の充実を図る。

### ②総合育成支援教育

- 障害についての理解を深め、すべての児童に、人を人として尊敬し他者にやさしくできる力を育てる。
- わかたけ学級、草の芽学級と普通学級との交流を通して、すべての児童が障害についての理解を深め、互いに触れ合い支え合うようにする。
- LD等通級指導教室との連携を深めながら、支援の必要とする子どもへの指導体制の充実を図るとともに、**あたたかい**支援ができる学年、学級作りを進める。

## 【難聴教育】

- 自らの聞こえを把握することで、周りの人と関わり方を考え、**主体的**に考えや思いを伝える児童の育成を目指す。
- 難聴学級の友達の間こえに対する困りを自分と関連付けて考えられる児童の育成を目指す。

## ③外国人教育

- 民族や国籍の違いや文化の多様性を認め、相互の主体性を尊重し、共に生きる国際協調の精神を養い、実践的態度を育てる。
- 外国人児童及び外国にルーツをもつ児童ひとり一人の自己実現に向け、学力の向上と個性の伸長を図る。
- 外国人児童及び外国にルーツをもつ児童の保護者との連携と信頼関係の構築を図る。

## ④ジェンダー教育

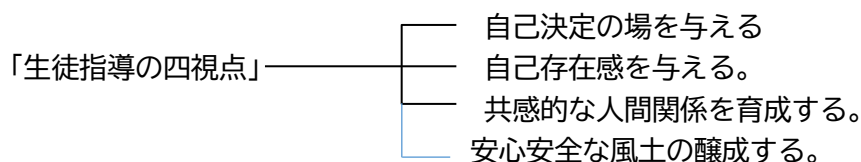
- 性差を理解しつつ、性別に捉われることなく、ともに尊重、協力し合いながら、自分らしく生きることのできる力を育てる。

## (4) 発達支持的生徒指導の充実

### ①目指すべき子どもの姿

- **自己指導能力**（自ら考え、判断・行動をする力）を育てる。
- 自己肯定感（自分には良さや可能性があるという意識）を育てる。
- 自己有用感（自分は人の役に立つ存在であるという意識）を育てる。

### ②「にじよきた版生徒指導の四視点」を活用し、学習指導と生徒指導が一体となる授業や学級経営を推進する



### ③指導に関して

- 一人ひとりの子どもが**安心して楽しく**過ごせ、学習に向かう学級・学校づくり（誰もが、「今日も学校に来てよかった」「学校が**楽しい**」と思える学級・学校）
- 厳しくも**あたたかい**指導の実践
  - ・ 子どもの置かれている背景（生育状況や家庭環境）にまで目を向け、思いを馳せ、子どもの立場に立った児童理解を心がける。
  - ・ まずは、話を十分聞いたうえでの共感。「なるほど、そういう思い（理由）だったのだね。」
  - ・ 次に、心に染み入り届く指導。言い聞かせるのではなく、子ども自らが価値を理解できる指導  
「●●することはダメだ!」→「●●することはダメだと先生は思うけれど、あなたはどうか?」
- 日常観察を積極的に行い、心情や行動を多面的にとらえて、見逃しのない観察、手遅れのない対策をとり、根気強く心の通った指導を行うことで子どもや保護者との信頼関係を深める。
- 信頼関係を築いたうえで、行うべき指導は教職員全体が共通理解のもと徹底して行う。
- オフィシャルな言葉づかいの徹底。威圧的感情的にならない。（教職員も児童も）
- **有事の際の対応**は、素早く丁寧に誠意をもって行う。

- できる限り家庭訪問を行い、直接顔を合わせて対応する。後に回さない。
- 事務的になり過ぎないように専門用語は避け、平たい言葉で分かりやすく伝える。
- 「保護者同様、子どものことを大切に思っている」という**心情的ベース**をもち、それが伝わるよう対応にあたる。
- **対応に迷ったら、より丁寧な方策を選ぶ。**
  - ・ 伝えようか？ やめておこうか？ → 伝える
  - ・ 電話しようか？ どうしようか？ → 電話をする
  - ・ 電話で伝えようか？ 家庭訪問をしようか？ → 家庭訪問をする
- 今、丁寧に時間をかけておくことで、後々の大きな問題につながらない。

## (5) 健康教育の充実

- 子どもたちが主体的に自らの健康を守り、保つことを目指す。【保健部を中心に】
- 子どもたちが主体的に自身の体力向上を意識し、行動することを目指す。【体育部を中心に】
- 子どもたちが主体的に自身の安全を意識し、行動することを目指す。【安全部を中心に】
- 子どもたちが主体的に自身の食生活を意識し、行動することを目指す。【給食部を中心に】
- 子どもも教職員も常に安全に対する意識を高くもち続けることができるように努める。
- 一人一人の心身の健康状態を的確に把握し、健康な体作りに取り組む。
- 安全な環境を保ち、怪我、事故の未然防止と指導の徹底を図るようにする。

## (6) 学校を核とした地域のつながり（スクールコミュニティ）

### 地域学校協働活動推進員の積極的活用

- 教育活動（ねらいや内容）の積極的な提示や共有
- 学校運営協議会での熟議や参画による学校運営の充実  
理事会（年3回） 企画推進委員会（年2回各部会に全員参加）
- 学校評価の効果的な活用
- 学校ホームページ等を通しての情報提供
- 地域のよさや資源（ひと・もの・とき）を効果的な活用

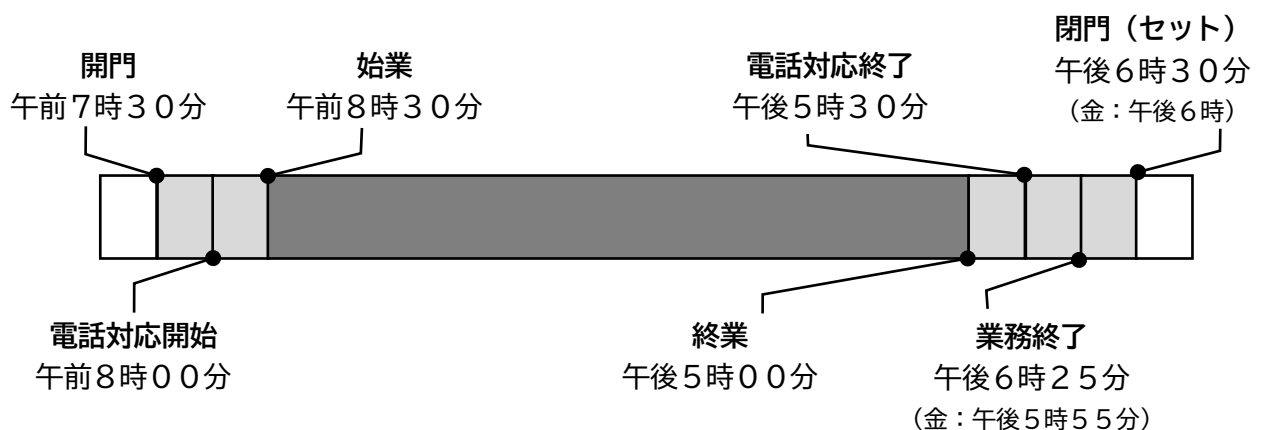
## 6 働き方改革の推進

### (1) 働きがいと働きやすさ、安心と元気のある職場

- 教職員が、やりがいを感じ、心身ともに明るく元気で子どもに向かう。
- 日々の生活や教職人生が楽しく幸せである働き方を目指す。
- 高い同僚性のある安心であたたかい職場にする。
  - ・お互いのよさを生かし、助け合い、教え合う。
  - ・お互いの事情や都合を理解し合い、助け合い、支え合う。
  - ・様々な職種の職員の仕事ぶりをお互いに尊重し合い、感謝し合う
- 自己研鑽に努め、お互いが切磋琢磨するプロとしての教育集団を目指す

### (2) 時間を意識した働き方

- ゴールイメージと見通しをもち、計画性のある働き方
- 計画・実践は「足し算」でなく「引き算」で
- 出勤・退勤時刻の厳守（1日の時間外勤務が朝夕合わせて最大2時間以内となるように）



### (3) 業務の効率化

- 教科担任制、交換授業、協力指導体制の推進
- GIGA 端末等、ICT 機器を活用した教材の使用、校務の推進
- 校務支援員の活用
- 会議・研修等の時間的スリム化（提案の軽重づけ…会議提案、職夕提案、メール提案）
- 提案文書の即時修正（取組終了後、反省やアンケートをもとに加筆・修正→次年度へ）
- 配布文書の電子化（「すぐる」の活用）

### (4) 業務の精選・適正化

- 標準授業時数を意識し単元計画を見直す
- つけたい資質・能力を柱にしたカリキュラムマネジメントの推進
- 見通しのある年間行事計画・年間研修計画の作成
- PDCAサイクルを生かしての取組の改善
- 学級だより・学年だよりの電子化（情報発信はできる限り学校HPで）

#### 【放課後の時間設定】

	月	火	水	木	金
	職夕 15:45~16:15				
時間	16:15~	16:00~16:45	15:00~15:30 15:30~16:30	15:00~16:00	14:45~
第1週	学年会 （前週の部会の内容を 学年に確実に伝達）	部会 （研究・人権・生指・健康）	5者打合せ ・教育相談主任 ・養護教諭 ・SC SSW ・三役のうち1名	職員会議 校内研修 若手研	裁量の時間 スキルアップデーへ 参加
第2週		学年主任会／運営委員会	ケース会 （必要に応じて）		
第3週		裁量の時間	裁量の時間		
第4週		裁量の時間	裁量の時間		

【全市スキルアップデー（研究会活動推進日）】  
以下、各月の第4金曜日、6校時をカット  
4, 5, 6, 9, 10, 11, 1, 2月

## 7 今年度の重点

### 「かがやく学校～子どもも大人も、よさに目をむけて力を発揮～」

- 教職員が健康で、毎日、元気に楽しく子どもと接することが最優先！
- 授業も取組も、アイデアいっぱい主体的にクリエイティブに！
- あたたかい指導のもと、子どもの笑顔や成長をみんなで喜べる職員室

### 「授業改善～資質・能力を基盤にすべての教科で～」

- 「子どものよさを引き出し主体的に学ぶ授業への意識改革と授業改善
- すべての児童に、資質・能力と基礎・基本の学力を身につけさせ、学力向上を目指す
- 教える（Teach）のではなく、支える（Coach）意識で授業を構築


# 学校教育方針 概略図

京都市立二条城北小学校

## 1. 学校教育目標

**仲間と支え合い 自ら考え進んで行動し ともにかがやく  
二条城北の子**


**～人権教育を基盤になりたい自分をさがせる学校**



本校の児童につけたい資質・能力

『自己指導能力』…自ら判断し、よりよく行動する力

『主体性』…何ごとにも、自ら取り組もうとする力



### 3. 目指す学校の姿

- 主体的対話的な学びにあふれる学校
- 安心感に満ちたあたたかい学校
- 美しく整い、信頼される学校
- 子どもも大人もかがやく学校

### 2. 目指す子ども像

- 「考える子」  
ともに考える楽しさ
- 「かかわる子」  
お互いを尊重する
- 「かつどうする子」  
主体的に挑戦する
- 「かがやく子」  
自分のよさを実感

### 4. 目指す教職員の姿

- 教育改革を自ら推進する教職員
- 情感豊かな教職員
- 心身ともに健康なチームにじょきた
- 地域と協働できる教職員

### 5. 学校教育目標達成のために

- (1) つけたい資質・能力の育成
- (2) 学力向上
- (3) 人権教育の充実
- (4) 発達支持的生徒指導の充実
- (5) 健康教育の充実
- (6) 開かれた学校づくり

### 6. 働き方改革の推進

- (1) 熱意と働きがい、安心と元気のある職場
- (2) 時間を意識した働き方
- (3) 業務の効率化
- (4) 業務の精選・適正化

### 7. 今年度の重点

「かがやく学校～子どもも大人も、よさに目を向けて力を発揮～」

「授業改善～資質・能力を基盤にすべての教科で～」



「目指す」ためのキーワード

楽しい

あたたかい

主体的

よさ